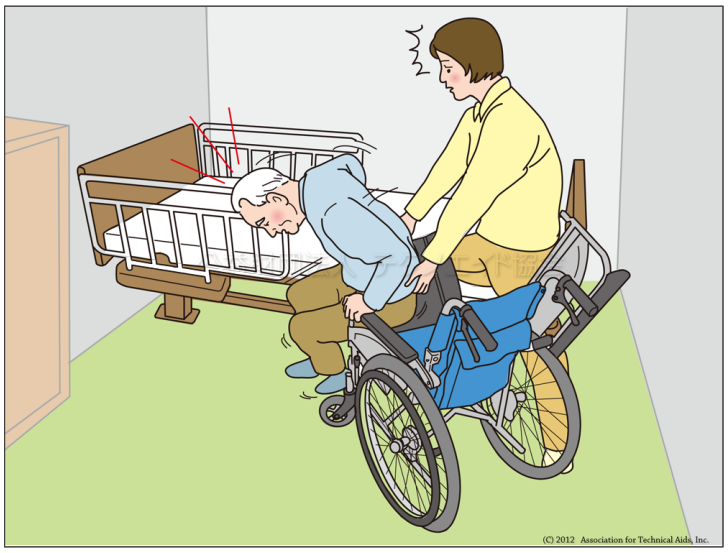
Case：52

スライディングボードからすべり落ち、ケガをしそうになる

場面の説明

スライディングボートの設置位置が悪く、すべり出した時点で、前方へすべり落ちそうになった



利用シーン	移乗
主な利用場所	寝室
介護保険の種目	特殊寝台付属品
分類コード (CCTA95)	123003 (スライディングボード・スライディングマット)
介護テクノロジー	ー
二次元バーコード	

解説

スライディングボードは基本的には端座位が安定している人のための移乗用具です。座位の不安定な人に利用するとこのようなヒヤリ・ハットが起こりやすいといえます。また、安全な利用には適切な移乗技術をを身につけることが必要です。

参考要因（要因の例であり、これだけが正解ということではありません）

人：スライディングボードがすべりやすいことを認識していない
モノ：スライディングボードは前方にもすべる
環境：車いすとベッドの高さが適切でない

作成：公益財団法人テクノエイド協会
Copyright 2026 Association for Technical Aids, Inc. All Rights reserved.

福祉用具ヒヤリハット　研修教材（受講者用）

日付：	所属：	氏名：

Case：52

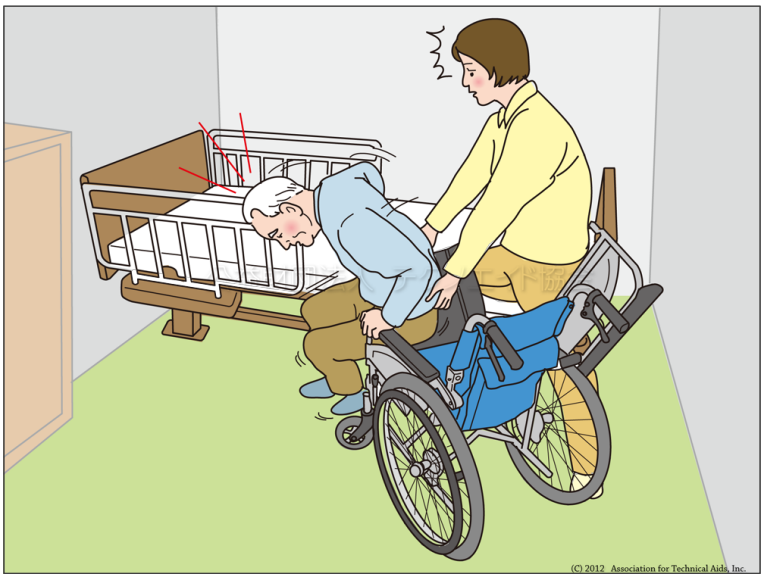
スライディングボードからすべり落ち、ケガをしそうになる

事例詳細

回答前に見ないこと

場面の説明

スライディングボートの設置位置が悪く、すべり出した時点で、前方へすべり落ちそうになった



どのような要因が考えられますか？	どのような対策が必要でしょうか？
人（本人・介護者・関係者）の要因	
モノ（福祉用具）の要因	
環境の要因	
管理の要因	

メモ

作成：公益財団法人テクノエイド協会

Copyright 2026 Association for Technical Aids, Inc. All Rights reserved.